



白鳥地区 地域計画 課題と将来の方向性 ダイジェスト版

【白鳥地区の農用地等面積】 242.1 ha

うち 【田】 220.1 ha 【畑】 21.8 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 198.7ha)

・今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 28.7ha

・白鳥地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 71.7 ha

・主な生產品目：水稻、牧草、肉用牛（肥育） など

(令和7年8月 26 日現在)

地域農業の課題

1. 基盤整備事業が進んでいない(大袋・塔ヶ崎・鶺鴒の木・前新・徳沢)

- ― 圃場条件が悪い・作業効率が低い
- ― 揚水ポンプの老朽化(白鳥下)

2. 担い手不足・高齢化

- ― 後継者不在(白鳥上・白鳥下共通)
- ― 少子高齢化が進行(白鳥下)
- ― 受託者の確保困難

3. 農業所得の減少

- ― 農業の魅力減退・兼業農家の増加(白鳥上)

4. 鳥獣被害の増加

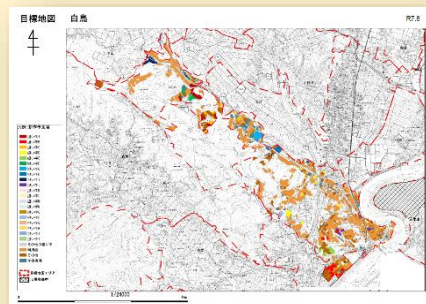
- ― イノシシ被害によるコスト・労力増(白鳥上・白鳥下)

5. 水利・洪水等の自然環境の厳しさ

- ― 中山間地で洪水多発(白鳥下)
- ― 水利が不便(白鳥下)

6. 遺跡等、土地利用の特殊事情(白鳥下)

白鳥地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事ありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域農業の方向性

- 1. 主な生産品目の継続・展開
 - 水稻・牧草・肉用牛(肥育)(全地区)
 - ひとめぼれ(白鳥下)
- 2. 農地維持管理への取り組み
 - 営農組織・認定農業者等との連携(白鳥上)
 - 放牧供給との連携(白鳥上)
 - 共同作業による草刈り管理(白鳥上・白鳥下)
- 3. 担い手の確保・新規就農者の育成
 - JA・県等と連携して技術継承・若手への働きかけ(白鳥上・白鳥下)
- 4. 基盤整備事業の推進
 - 区画拡大・暗渠排水等(白鳥上)
 - 簡易基盤整備・働きやすい農地づくり(白鳥下)
- 5. 鳥獣被害防止対策
 - 電気柵・防護柵設置、駆除人材育成(白鳥上・白鳥下)
- 6. スマート農業の導入
 - ドローン活用(白鳥下)
- 7. 有機・減農薬等への対応
 - 堆肥施用(白鳥下)
- 8. 農地の集積・集約化
 - 離農・規模縮小時は近隣農業者へ集約(全地区)
 - 農地中間管理機構活用(白鳥上・白鳥下)
- 9. 地域ぐるみでの保全活動
 - 多面的機能保全組織活動(白鳥下)
 - 農地・水路等定期点検・維持活動(白鳥下)
- 10. 法人化・営農組合単位での機械化検討(白鳥上・白鳥下)
- 11. 農産物の輸出促進(白鳥下)

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室(TEL 0197-34-2371)

